十　管　区　水　路　通　報

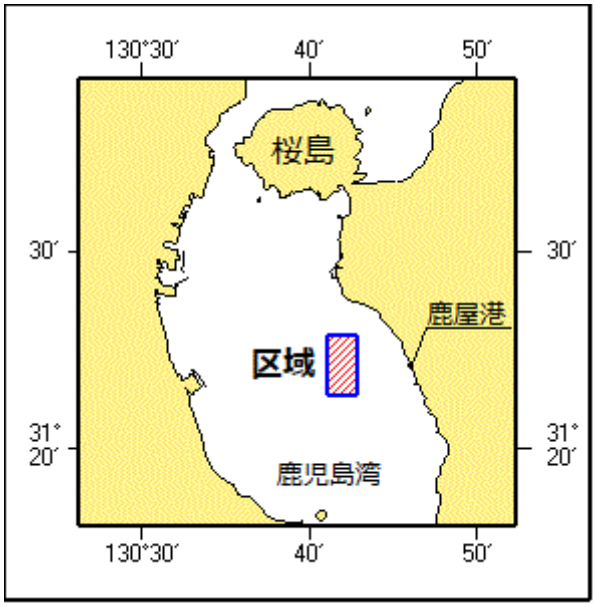
第　２９　号

（令和４年７月２２日～令和４年７月２８日　掲載分）

- 第 353項　九州南岸　－　鹿児島湾、鹿屋港西方　　海上試験
- 第 354項　九州南岸　－　鹿児島湾、指宿港北方　～　大隅群島　馬毛島、種子島　　海洋調査
- 第 355項　九州南岸　－　鹿児島港、外港　　小型船舶操縦訓練
- 第 356項　九州東岸　－　都井岬東方　　海底地震計回収及び設置作業
- 第 357項　九州東岸　－　都井岬東方　　海底地震計回収及び設置作業
- 第 358項　南西諸島　－　種子島、島間港及び付近　　環境調査

★４年３５３項 九州南岸　－　鹿児島湾、鹿屋港西方　　海上試験

測量船「いそしお」(27トン)による海上試験が実施される。
期　間　　令和4年7月29日～8月10日（内1日）
区　域　　4地点により囲まれる区域
(1)　31-25.7N　130-41.0E
(2)　31-25.7N　130-42.7E
(3)　31-22.7N　130-42.7E
(4)　31-22.7N　130-41.0E
備　考　　船尾から観測機器を曳航する
海　図　　Ｗ２２１－ＪＰ２２１－Ｗ１２２１－ＪＰ１２２１
出　所　　十本部海洋情報部



★４年３５４項 九州南岸　－　鹿児島湾、指宿港北方　～　大隅群島　馬毛島、種子島　　海洋調査

潜水士及び作業船による海洋調査が実施される。

期　間　　令和4年8月1日～11月3日（予備日11月4日～20日）、日出～日没

区域１　　16地点を結ぶ線上付近

(1)　31-15.5N　130-39.5E（岸線上）
(2)　31-14.7N　130-41.2E
(3)　31-12.4N　130-42.5E
(4)　31-10.3N　130-42.0E
(5)　31-08.7N　130-39.3E
(6)　31-06.1N　130-38.6E
(7)　31-02.7N　130-35.0E
(8)　31-00.1N　130-34.1E
(9)　30-55.9N　130-34.7E
(10) 30-54.7N　130-36.0E
(11) 30-52.4N　130-49.4E
(12) 30-49.4N　130-53.4E
(13) 30-47.9N　130-53.7E
(14) 30-47.0N　130-53.4E
(15) 30-45.4N　130-52.1E
(16) 30-45.3N　130-51.7E（岸線上）

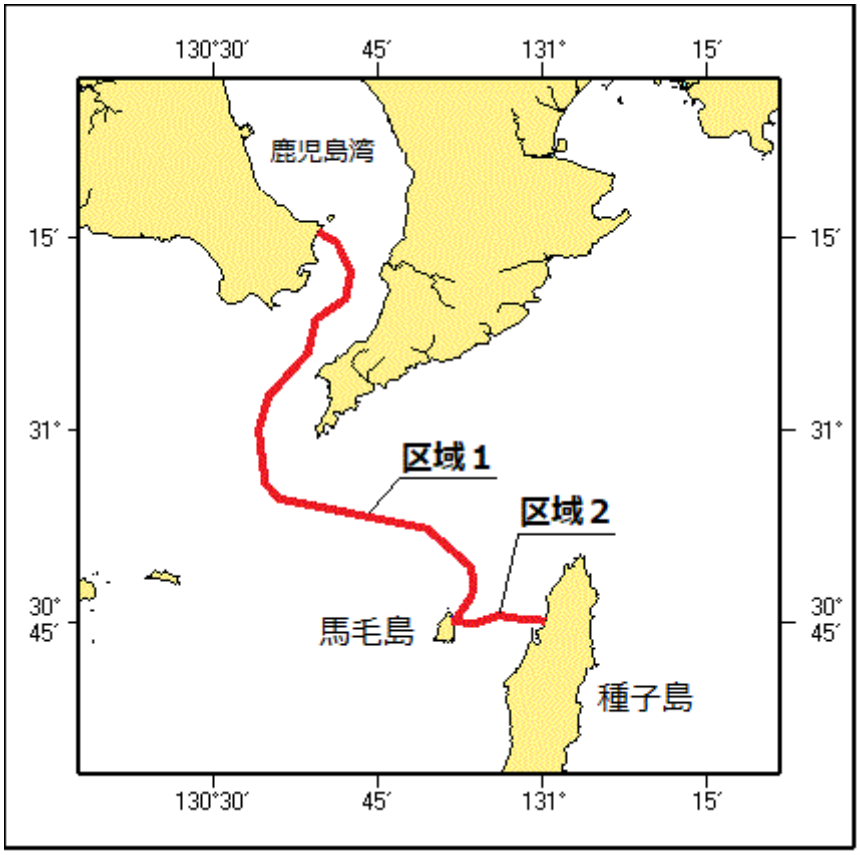
区域２　　10地点を結ぶ線上付近

(17) 30-45.2N　130-51.6E（岸線上）
(18) 30-45.2N　130-52.2E
(19) 30-44.9N　130-53.3E
(20) 30-44.9N　130-53.6E
(21) 30-45.6N　130-55.9E
(22) 30-45.3N　130-58.1E
(23) 30-45.3N　130-59.5E
(24) 30-45.2N　130-59.8E
(25) 30-45.2N　130-59.9E
(26) 30-45.1N　131-00.2E（岸線上）

備　考　　採泥作業を伴う
船尾から磁気探査台船及び観測機器を曳航する
潜水作業中、国際信号旗「A」旗を掲揚
潜水作業中、付近に警戒船を配置

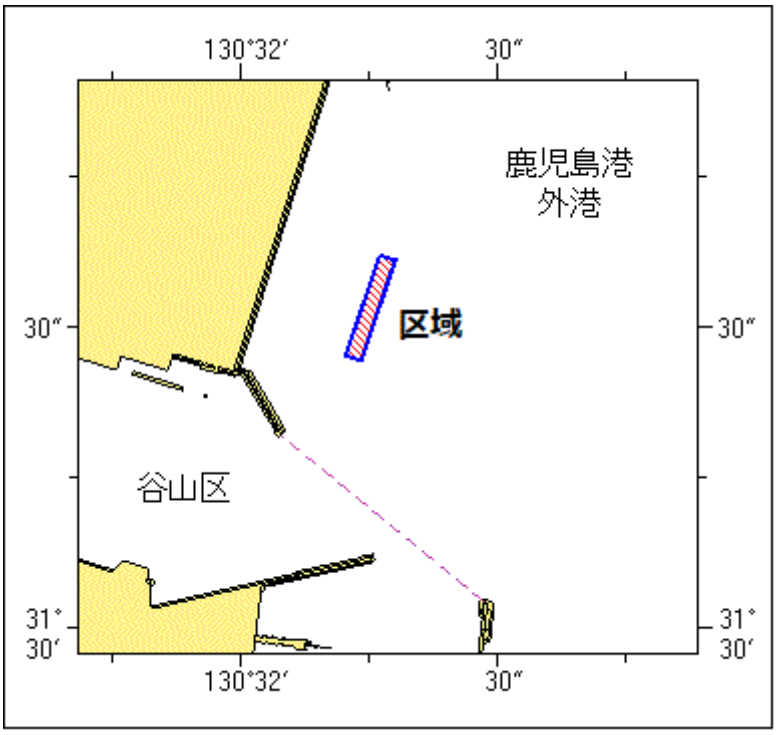
海　図　　Ｗ１２０１－Ｗ１２７３－Ｗ２１６（馬毛島）－Ｗ２２１－ＪＰ２２１－Ｗ１２２１－ＪＰ１２２１－Ｗ１２２２－ＪＰ１２２２

出　所　　鹿児島海上保安部



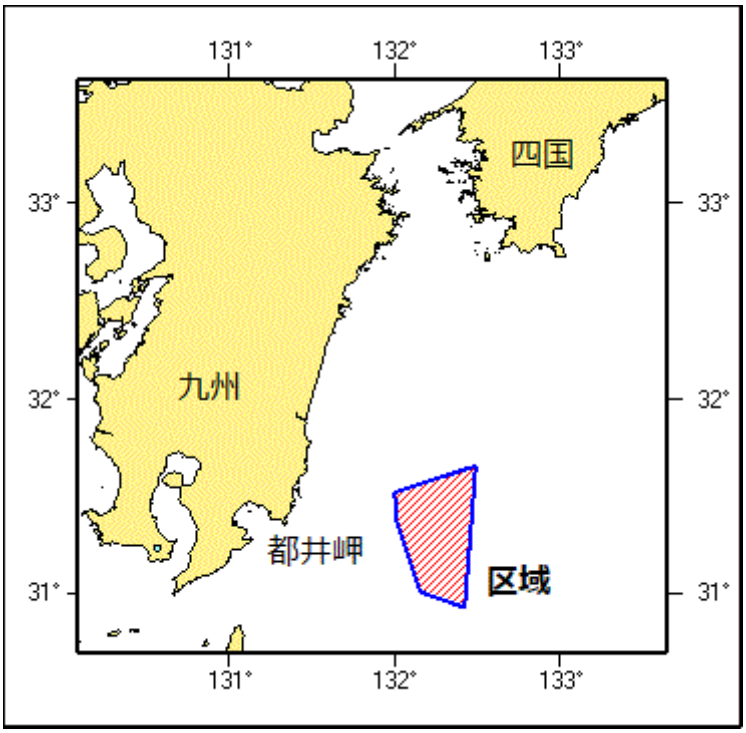
★４年３５５項 九州南岸　－　鹿児島港、外港　　小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。
期　間　　令和4年8月7日、21日～24日
　　（予備日 令和4年8月11日、27日～30日）、0730～日没
区　域　　2地点を結ぶ線上、幅50m
　　(1)　31-30-37N　130-32-17E
　　(2)　31-30-27N　130-32-13E
備　考　　区域内に浮標3基を設置
海　図　　Ｗ２１４Ｂ－ＪＰ２１４Ｂ
出　所　　鹿児島港長



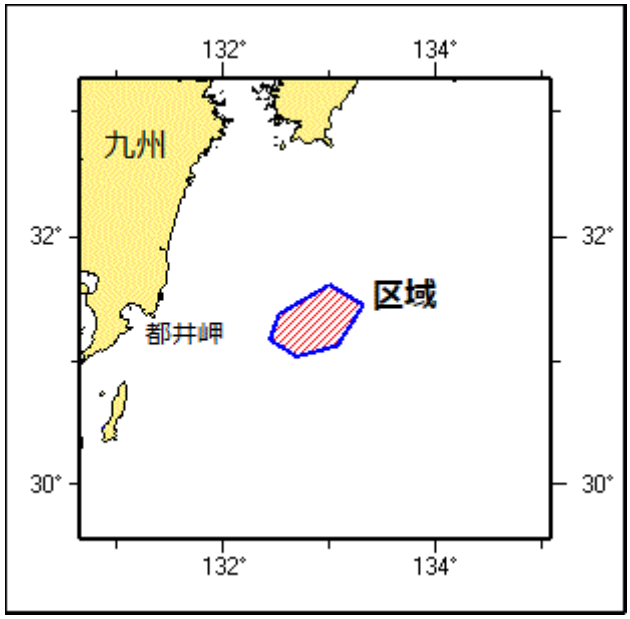
★４年３５６項 九州東岸　－　都井岬東方　　海底地震計回収及び設置作業

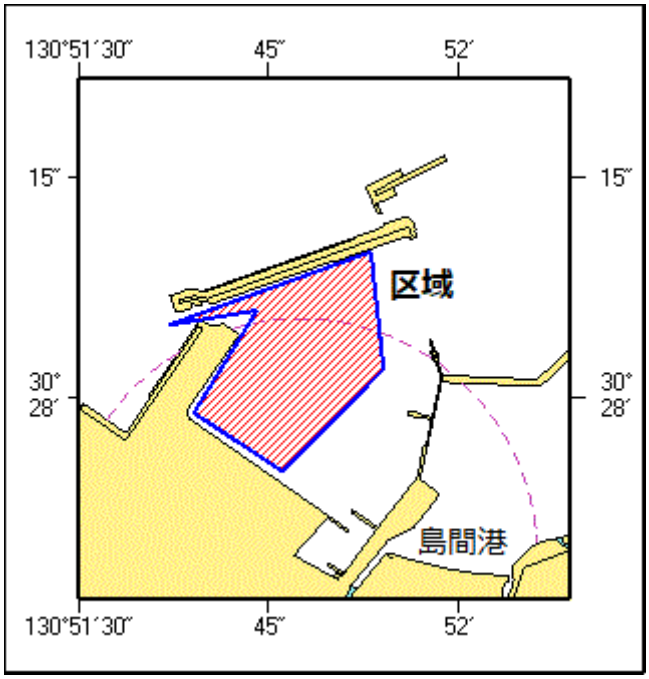
練習船「長崎丸」(1131トン)による海底地震計の回収及び設置作業が実施される。
期　間　　令和4年8月1日～6日
区　域　　5地点により囲まれる区域
(1)　31-39.6N　132-29.0E
(2)　30-55.7N　132-25.0E
(3)　31-00.6N　132-08.8E
(4)　31-22.6N　132-00.4E
(5)　31-31.4N　131-59.6E
海　図　　Ｗ１５７
出　所　　京都大学防災研究所宮崎観測所、
鹿児島大学南西島孤地震火山観測所、
東京大学地震研究所



★４年３５７項 九州東岸　－　都井岬東方　　海底地震計回収及び設置作業

作業船「第三開洋丸」(498トン)による海底地震計の回収及び設置作業が実施される。
期　間　　令和4年8月10日～13日
区　域　　6地点により囲まれる区域
(1)　31-37.3N　132-59.7E
(2)　31-27.6N　133-18.8E
(3)　31-07.8N　133-04.2E
(4)　31-02.6N　132-41.1E
(5)　31-10.7N　132-26.0E
(6)　31-23.1N　132-30.9E
海　図　　Ｗ１５７
出　所　　東京大学地震研究所、京都大学防災研究所宮崎観測所



★４年３５８項 南西諸島　－　種子島、島間港及び付近　　環境調査

作業船による環境調査が実施される。
期　間　　令和4年7月29日～8月5日（予備日を含む）、日出～日没
区　域　　6地点により囲まれる区域
(1)　30-28-10N　130-51-53E
(2)　30-28-02N　130-51-54E
(3)　30-27-55N　130-51-46E
(4)　30-27-59N　130-51-39E
(5)　30-28-06N　130-51-44E
(6)　30-28-05N　130-51-37E
海　図　　Ｗ２１６（島間港）
出　所　　種子島海上保安署